

# 葬式男（仲の良かつたクラスメイト、2年前同窓会であった きりだった）

……はあ、はは

久しぶり

何時間もバスに乗つてさ、やつとついたよ  
みんなのご焼香終わつて最後になつちゃつた

……バス乗つてるときさ、ずーっとお前のこと考えてた  
こんなにお前のこと考えたのなんて、初めてだよ

ははつ、なんかこういうと、ちよつとキモいな（照れる感じ）  
でもさ。みんながお前の話なんかせずに同窓会みたいになつてんの聞いやつたんだよね

そうおもうと、最後で良かつたかなつて  
俺は最後くらいちゃんと、お前と向き合いたい

一人の人間とちゃんと向き合つとするつて難しいな  
お前はどうしたつてもう死んじやつてるし

結局おれは記憶の中のお前と向き合つた気になつて、勝手に気持ちよくなつてるだけかもしけな  
い  
それが不快だつたら、じやあさ、今度夢枕に立つてくれよ

一方的にこれから俺が話した分、お前も俺に沢山喋つてくれればいいんだよ、な?  
色んな人んとこ行きたいんじやないか?いろんなたびに手も出られるだろ  
行きたいところ、すきなとこ行つちゃえよ

そんでき、最後の、あー

だから、うーん、さあ

四十九日の終わりの方にでもふらつと立ち寄つてくれよ  
お前の好きだつたもの、窓辺にいくつか置いておくな  
幽霊になつたらどこへでもきつと行けると思う

俺はそう信じてる

俺は仏教徒じやないけどさ、高校は仏教のがつこうでさ  
つていつてもそんなガチガチじやなかつたけど  
輪廻とかさ、そーゆーの、南無阿弥陀仏とか唱えちゃつたりして

今となつたら全然覚えてとかないけど 色即是空くらいかな 語呂がいいだろ?  
だから薄らぼんやりの、なんとなくの仏教を軸にして話すけど、ガチでやつてもいなかからお前のしゅーきよーの価値観と違つたらごめんな

四十九日つてのはさ、死んだ人のこれから行先を決める日なんだ

四十九日間、故人の、つまりさ、おまえの命はこの世のどこかを揺蕩つてるんだけど、  
その日はいよいよ次にどんな世の中にいくか決まる日なんだ

その間俺たち、祈る側、お前を大切に思つていた奴らがさ

なんかこう、いいことして、お前が少しでもいい生活が空でできますよーにつてやんの  
はは、でも今更つちや今更なのかもな

俺たちがお前を引き止めたいだけで、だからせめていいことしようつてゆーさ  
まあ俺はある頃までのお前しか知らないけど、お前は俺たちの祈りなんかなくても  
あの世で十分やつていけると思うんだよな

お前は頑張つてた

俺は、知つてたよ

あの世つて楽しいのかな

死んだその先、つて見たことも聞いたことないからさ  
そりや、宗教画なら見たことあるけどアップデートされてなくて江戸とか平安じやん?  
やつぱお花畠とか広がつてて、静かだけど心が豊かな感じかな

生きてるつて乱雑でごちやごちやだろ?

俺は死のその先にもなんか楽しいものがあるような気がしてんだよ

：お前はどう思う？

なあ、どうしてお前はもう生きてないんだろう

俺誰かが死ないと何にもわかんないくらいバカだつたのかな

目を逸らし続けてたこわいよ

だつて死と向き合つなんてさ 一番近くにある非現実じやん  
生きてるんだから、死について考えるなんて自分から恐怖に近づくようなこと なるべくしたく  
ないだろ

死について考えたことがないかつて言わればおれだつてあるよ  
でもそういうことができるのは中どとか高どとか、無駄に体力が有り余つて暇でしそうがない、無  
邪気に死と立ち向かえる若い時だけなんだ  
死が夢からいつからリアリティに変わる

：大人になつちまつたなあ

はは、なみだがでる、なみだがでちまうよ

酒でも飲んでなきや、さ、やつてらんないよ

ああ、ああ：はつ（自嘲気味に笑う）

おれもあいつらも弱いんだよ、な

だから目を逸らしたくて酒飲んで昔の話して、今を埋め立てるんだ  
会えなかつた期間、思い出しもしなかつた互いを愛してゐつて言いたくてたまらない

ここにいる証明が欲しくて、生きてるよつて言つて欲しくてたまらないんだよ  
おまえの死を、俺たちのために使つちやつたみたいで、ごめんな

でも、ほんとにおまえがいなことがかなしいよ

ずっとLINEの向こう側に、卒業式から開きもしない卒アルの写真の向こうに、  
ずっとおまえを感じてたんだ 信じてたんだよ、ずっとそこにあるつて  
なあ、おとなになるつて寂しいなあ

生きてるつて難しいよ

答えつてあるのかな

ああわかんねえよ

お前にはわかつてたのかな

まあ。いいか。今度あつたら、教えてくれよ

それまで、じゃあな  
またいつか

## 無意識に救つていた親戚の泣き虫な野球少年

：なあ、ごしょーこー、つてどーやんだつけ（つつけんどんにぶすくれた感じで）  
前教えてくれたのは、あんた、だつたよな

また教えてくれよ

ばかだなあつて笑つてくれてもいいからさ、うつく、  
せ、せいちようが、なあないねつてばかにするんでもいいからさ  
声、声聞かせてよなあ…ぐうつ（泣き始める）

あんたのせいで、おれ、また泣き虫に逆戻りだようつ…  
うつく、も、もう

おれ、泣かないつて、強くなるつて

あんたと約束したんだ

あの日から強くなろうつて

あんたの小指の力の強さつ、覚えてんだ  
お、れのまだ、ほそかつたさ

指にあんたの指が絡んでさ

約束したじやんかあ：

なんでやぶんだよ、おとなつていつもそうだ！  
理論並べてどうせ忘れる、どうせどうせつて

自分たちに都合のいいように世界を作つて

そのくせ俺たち子供のことつなぎとめておこうとするんだ  
鎖に繋いどいて、必要なときは取り出せるようにさ

卑怯だよ、あんたら…うう

あんたさあ何で死ぬんだよ

おれのこと応援に来てくれたことなんかねーじやん  
まだおれのこと見たことなかつたじやん

もう俺の事見に来れねーじやん

空から見てるとかさ、チンプなんだよ

みてるなら、声を上げて、俺を応援してくれよ  
もう聞こえねえんだよ

あんたの声に、意思に、救われてたんだよ  
あんたが俺にかけた鎖に

一度の指切りに

それなのに、それなのによお！

ぐうつく……つは

はは、体ばっかり大きくなつて心はまだこんなにチイセエンだ  
はずかしいよ、俺自分がスつごく

つは、うつ……（涙をしばし流し、一呼吸）

もう、泣くのやめる

何回めのせんげんだつて、話だけど。

今度こそ、まじだぜ。

妹の結婚式だつて、もう誰の葬式だつて泣かねえよ

泣くことで強くなれるならいくらだつて泣けるけど、

そんなわけないもん  
涙はやすまずにつくられんだ、あくびしたつてでちまうような、そんなものに価値があつてたまるかよ

おとなつて嘘つきだな、やつぱ

（涙を堪えつつ）いくら泣いたつてまた水飲んで日が経てば涙は溢れる

そんなものに価値なんてねえよ

人のためになくのは、もうやめる

それが強さなんだ……俺の。

今更、涙に意味なんてない

もうだしつくちまつた

水飲んで寝ればまたつくられちまう

でもそれはただの生理現象で、おれの気持ちはちつとも溶けたりしないんだ  
心はずつと変わらずにある

おれは、おれはたぶんあんたに変えられて、

そつから、最初のおれからバラバラにされてつたんだな  
おれは変わつたんだ、おれも、死んだことがあつたんだよ

でも生きている、おれは生きていかなきや、ならねえんだよなあ……  
助けなんていらない

助けられてもやらねえ

でもな、俺は一人じやない

この世界にたくさん友達がいる

俺はあいつらのために、絶対泣かない

それが俺の強さだ

分かり合えなくていい

辛くなんてない

俺の世界はもう汚れない

視界はいつだつて良好だ

毎秒世界を知れるんだから、俺は最強になれるんだぜ  
わすれようとするほど、思い出は深くなる

あんたは、おれの、いい思い出なんだ  
だから、消えや、消えやしねえんだよ  
最低だよあんた、！未来あるおれにこんなもの残してくれちゃつてさ、つはは  
おれは、泣きそうになるたび、あんたのことを思い出す  
涙を飲み込むたび俺は、俺の中でのあんたのそばで強くられるんだ  
俺はあんたに救われたけど、あんたに呪いもかけられちまつたんだよ  
あゝあ、やっぱおとなつてろくでもねえな  
最低だよ：いい思い出になんかならねえ  
あんたの人生へのはなむけ、俺の最後の涙  
お釣りが出そうなもんだぜ  
あんたの人生へのはなむけ、俺の最後の涙  
なああんたになにが返せる？  
もうなにもできないつ、あんたにつ  
くつう…  
だから。だからせめてさ  
なあ、おれのこと、空からみててくれよ…（声がちょっと震える、最後の涙を流す）

## 〈スラム街を行きぬく兄さん〉

あ、なんだようやく死んだのか  
やつと見つけたらこの有様か  
きつたねえ

あーでもお前にはお似合いかもな  
はん！（そこらへんに大胆に腰掛ける）

ふー……（タバコを吸う）

いきるってのは、大変なんだよ  
お前もおれなんかと出会つちまつて運の尽きだつたな信じる人間間違つてんだよ  
マジで見る目がねえなあ、ごしゅーしょーさまつてこつて  
気持ち的にはあーうん、見事になんもねえな  
お前つておれの中になーんも残してねえのかな  
はは、お前の命つてなんだつたんだろうな  
なあ？生きてて楽しかつたか？

天国は見えつか？：なーんてな

そんなもんありやしねえんだよ

人間なんて、どつかしらろくでなしな生きもんににそんなもん与えられてたまるかよ  
第二の命なんてまっぴらごめん  
一回こつきり、それが全てだ

つふー…（タバコに火をつけて一口煙を吸い込む）

死体に何語つてんだろ 焼きでも回つちまつたかな  
はあ、葬式、なんてめんどくせえものやつてらんねえし  
そもそもこのスラムにやあそんなもの必要ねえのかもな  
でも、ま

このタバコ吸い終わるへりこまではお前のこと覚えててやるよ

ああ、まっじい…

当分吸い終わつてもこの味は忘れられそうにないぜ

## 居候DVヒモ男

何勝手に死んでんだよ！

しばらくいなくなつたと思えばよ

俺にどれだけ迷惑かければ気が済むんだ

お前を信じた俺が馬鹿だつた、勝手に死ぬとかあり得ねえ  
この馬鹿、頭おかしいんじやねえの。

偉そうに俺に意見したまま逃げやがつて。

ほんと最後まで能無しだな、俺一人、生かすすべ残せねえなんてよ

ほんと常識ねえな、普通言わなくてもわかるだろ

死ぬ氣でやれつて言つたからつて死ぬやつがあるかよ

お前の金ないと俺明日からどうやって生きてけばいいんだよ

もうすぐアパートも追い出されちまうじやん

なあ、なあ、なあ！！

お前は頭が悪いんだから、俺が言つた通りに生きてればいいんだよ

お前ほんと役に立たねえ 最後までほんと……

もうチャンスくれねのかよ

優しく、優しくなりたかつた

お前のこと、俺なんかに、俺なんかに人生使つてお前のこと馬鹿にしてたけど

俺、ほんとお前に救われてたんだ

生かされてたんだよ……

頭おかしいのは俺の方で、能がないのも俺なんだ

わかつてゐる、

わかつてゐるんだよ

でもお前に指摘されるとカアつときて

言つてくれるウチはまだ良かつたんだ その頃氣づければ  
だんだんお前が何にも言わなくなつて、

俺は本当に愛されてるんだつて

愛つてのは何もかもゆるすことだと思つてた

違う、違う、わかつてる

でも知らなかつたんだよ 誰も教えてくれなかつた

はつ！お前を殺したのが、俺じやないなんてさ、シンジらんないよ  
俺に殺されてくれば、いや本当は、生きてて欲しかつたんだ  
生きて俺のそばで笑つて欲しかつた

でも大切なものをどう扱えばいいのかなんて知らないし

俺のコミュニケーションで感情をそのままお前にぶつけることだつたんだ  
子供かよ ほんと呆れる

言い訳ばっかりだ 後悔しかねえ

だから俺を置いていつたんだろ なあ、ひどいよ

一緒に、一緒にきあ 夢だつてあつたじやん

あのへやで二人で見た夢、もう抱えらんねえよ

どこにいけばいいんだ…

お前は本当に俺の光だつたんだなあ

ほんと馬鹿だ俺

お前の代わりなんてどこにもいないので

失つて初めて気づくなんて、ほんと馬鹿すぎ

自分が恥ずかしいよ  
最低で、どうしようもない

化けて出てもくれないんだろう

俺なんか忘れて幸福になるんだろう

俺のこと、もう忘れて天国で幸せになつてんだろう

なあ、ごめん、ごめんな、ごめんなさい

忘れないで。俺を、愛して。

本当の俺を見つけ出して欲しかつたんだよ

お前のことちゃんと正しく、間違ひなく愛してたかつた

やり方が本当にわからなかつた 受け止めてくれるからそれを愛だと勘違いしてた

そんなわけない お前に与えられるので幸せになつてた

俺もお前に返したかつた どうすればよかつたんだろう

なあ助けてよ、いつもみたいに 俺のこと、諦めないでくれよ

ああ、幸せになりたかつた、お前と…

葬式男 <アルバイトとしてなく仕事をしてるので、最後に故人の顔見たら知り合いのところだった場合>

うう……うわああ、うう、、クッううわああ……（大袈裟にしばら  
く泣く）（ループ）

お疲れ様でした……、あの、最後に故人様のお顔を拝見してもよろ  
しいでしょうか。はい。ありがとうございます。

：はっ、嘘だろ。は、は……悪い予感で当たるもんだなあ。な、故  
人様。つ……あ、つつく（静かにバレないようになく）  
(深呼吸、囁くように) 今までお疲れ様でした。俺の涙、おいし  
かつたか？

## 葬式前トラック

男

久しぶりのお前と会えて楽しかったよ ジャ、また！お互い頑張る  
うな 明日からは仕事か、俺たちも、大人になつたもんだよな  
あ 酒の味なんて覚えちゃつてさ あの頃は購買の、スーパーじゃ  
売つてないようなメーカーのジュースで語り合つたもんない ふ  
は、懐かしー ゼンぶいい思い出だよ

野球少年

ああ、ありがとう。俺ようやく自分がどうしたいのかわかつた。や  
るべきことはちゃんとやらないと、自分に嘘つくことになるもん  
な。おれ、いつかあんたにこころからカツコイイつて、ほめられた  
い。うん、じゃあおれ帰つたらすぐ素振りする！千回！今度あつた  
らちゃんと褒めろよな！

スラム街

なに？

おれについてきていいって？

ガキのお守りなんてやらねえよ、金持つてんのか？

は！ねえんだろ

勝手に生きて、勝手にのたれ死ね

……なに突つ立つてんだよ、おれについてきて、死にてえんだろ

別にそこで死んだつていいがな  
ふん、かつてしる

おまえは自由なんだからな

DV  
黙つてねえでなんとか言えよ

あ？ 知らねえよそんなん  
は、出でくつてどこに？

お前に居場所なんてあるのかよ  
役立たずのお前に？

お前にはここ以外ねえんだよ

……あ、どこにいくんだよ！

なんであいつはいつもおれをわかつてくれないんだらう  
愛してるのになあ

どこ言つたんだる、あいつ  
ま、いつも見たいに数時間もすれば帰つてくるか  
それまで寝よ。ふああ……

泣き男

俺、ちょっと変わった仕事しててさ。

泣き男つていうの。聞いたことある？

まあ世の中的には、泣き女のほうがポピュラーなんだけどさ  
あ、そつちも聞いたことない？

まあ零細企業、とも言えないか一応伝統だしね

死者にとつてのご馳走になる涙をあげる大切な仕事。  
でも俺を葬式に呼ぶことになつたらちゃんと知り合いとして呼んで  
くれよ

香典も持つてくからさ

いた！殴ることないだろ、いつかみんな死ぬんだからさ。

だから、な。ちゃんと葬式には泣きに泣いてやるから、俺が自腹  
きつてさ  
だから殴るなって！ いて、俺が悪かったから！